

(令和7)年度 学童クラブ事業年間活動報告書

(17. 南大内) 児童館

	活動の基本目標（指針）	主な取組名	成果と課題
生活援助機能	安全・衛生の確保 健康の管理・情緒の安定 基本的生活習慣の確立 社会生活技術の獲得	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの状況の把握 ・安全、衛生及び健康管理 ・整理整頓、挨拶の励行などの指導 ・班活動、当番活動 ・おやつ提供 	<p>1年間を通してさくらdaysや電話により保護者や学校と連絡をとり、子どもの状況の把握を行うことができた。さくらdaysを用いることで連絡手段が増え保護者とのやりとりがスムーズになった。</p> <p>登館時・下館時には職員が玄関と最寄りの信号に立ち、安全指導をしながら見守っているが列からはみ出たり立ち止まったりする子どもがいるため今後も繰り返し指導していく。子どもの体調管理のため、年間を通して水分補給の習慣化を促した。</p> <p>自分のロッカーは常に整理して、ランドセルの置き方等見た目もきれいに入れるように指導した。水筒は学年ごとに育成室の籠にまとめるようにした。そのことにより落下でのけがを防げている。また、遊具の片づけは「遊んだ人が片付ける」を実践し、責任をもって片付けられつつある。</p> <p>班活動は年2回実施した。当番活動としては、お誕生日会取組、お誕生日会の運営、みんなあそび取組、みんなあそびの運営、おかえりの会の進行、長期休暇中は朝の会の進行、おやつ配膳や昼食時の準備、片付けなどを積極的に行えた。特に班長が意識をもつことができた。</p> <p>アレルギーのある児童や歯列矯正中の児童へ配慮しながらメニューを決め提供、おやつ代に沿うおやつ購入、購入しすぎず常に保管状況を把握できた。また長期休業中や帰館の早い日は班でのおやつを実施しみんなで食べる楽しさを味わった。</p>
子ども育成機能	自立の促進と自主性の尊重 生活体験の拡大 社会性の養成	<ul style="list-style-type: none"> ・お誕生日会の取組 ・ダンス取組 ・夏休みオリエンテーション ・夏休みふりかえり ・高学年クラブ「Lucky to day～いい日だ」 	<p>担当班は、歌やプレゼントを渡し後半に出し物などを行った。メダル作りや出し物練習に対して意欲的な活動となった。実施後に振り返りを行うことができよかった。また活躍をみている他児童の意欲につながった。</p> <p>敬老の集い、京都やんちゃフェスタのステージ発表に向けて練習を行った。高学年の子どもたちが先にダンスを覚え、みんなの前で披露し、全員で練習を重ねた。本番では保護者の方にとっても喜んでもらった。</p> <p>もちものや過ごし方、めあてを確認することでスムーズに夏休みの生活をスタートすることができた。見通しを持ち、健康に過ごすことができた。</p> <p>自分なりに達成したことや思い出に残ったことを確認した。スライドで振り返ると夏休みのことを思い出し少し成長したことを自覚できた。</p> <p>学童クラブのために何ができるかを考え実施した。1年生にTシャツの染め方、交通安全、手洗いなどを丁寧に教えて高学年らしい姿が見られた。また、花背山の家宿泊活動を通して自信がいった。</p>
子育て支援機能	子育てに必要な情報の提供と交換 子育ての仲間づくり 子育てを支えるネットワーク形成	<ul style="list-style-type: none"> ・学童クラブだより発行 ・入会式の親子交流 ・保護者懇談会 ・個人懇談 	<p>毎月、翌月の予定、前月の学童クラブの日常の様子や、取組の様子を16日にさくらdaysにて発行した。児童館としての取組の意図や思いも記載し、保護者の理解促進を図った。</p> <p>入会式後、新1年生の保護者が輪になり、自己紹介をした。顔と名前を知ることによって安心された様子もあった。</p> <p>夏休みの生活や持ち物を伝え、子どもの様子を報告した。自己紹介をし、保護者同士の交流を図った。参加は少なかったが輪になって話してもらうことで和やかな雰囲気となった。</p> <p>児童館での子どもたちの様子を伝え、また家庭での様子を聞くことにより今後の育成について共有を図る機会となった。</p>